

《記入例》

※届出書は2部（正本＋写し）提出ください。

工事開始の30日前までに届出が必要です。

様式1（第4条関係）

特定施設設置届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

草津市長 様

届出者 草津市〇〇町〇〇番〇〇号
〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

振動規制法第6条第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届出ます

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社 〇〇工場				
工場又は事業場の所在地	草津市〇〇町目〇-〇		※受理年月日		
工場又は事業場の事業内容	機械器具製造業		※施設番号		
常時使用する従業員数	30人				
△振動の防止の方法	別紙のとおり				
特定施設の種類	形式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
1-ロ 機械プレス	〇〇社製 〇〇-〇〇	980 kW (100 t)	1	8時30分	17時15分
1-ホ せん断機	●●社製 ●●-●●	1 kW	2	8時30分	17時15分
2 圧縮機	◎◎社製 ◎◎-◎◎	7.5 kW	1	8時30分	17時15分

特定施設が設置される工場または事業所の所在地（本店等の所在地ではない）を記入ください。

公称能力によっては特定施設に該当しない場合もありますので、必ずご記入ください。
(例：せん断機は1kW以上が対象です)

- 備考 1 特定施設の種類の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 2 振動の防止の方法の欄の記載については、別紙によることとし、吊基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 届出者及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

※添付書類

- ① 特定工場等、およびその付近の見取図
- ② 特定施設の配置図
- ③ 振動の防止の方法 ※特定施設、振動防止施設等の構造図、カタログなどを添えて